

2025年3月期 第3四半期決算

2025年2月5日

トヨタ自動車株式会社

Toyota Woven City

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社および連結子会社（以下、トヨタという。）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、トヨタが現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来におけるトヨタの実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 日本、北米、欧州、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- 為替相場(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、加ドルおよび英国ポンドの相場)、株価および金利の変動
- 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- 効果的な販売・流通を実施するトヨタの能力
- 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
- トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ブランド・イメージの毀損
- 仕入先への部品供給の依存
- 原材料価格の上昇
- デジタル情報技術および情報セキュリティへの依存
- トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- 生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延、不安定な政治・経済、燃料供給の不足、社会基盤の障害、戦争、テロ、ストライキなどによる様々な影響
- 気候変動および低炭素経済への移行の影響
- 有能で多様な人材を確保・維持する能力

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意：

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知し

かつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービス）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

2025年3月期 第3四半期決算サマリー

人への投資・成長投資を継続、産業全体の魅力を引き上げ、働く活力につなげていく

第3四半期 累計実績

営業利益3兆6,794億円（前期比△5,607億円）

- ・ 販売台数の減少や一時的な費用はあったものの、**第3四半期からの生産回復、改善努力の積み上げにより高水準の利益を確保**
- ・ いかなる環境下でも、全員参加で地道に足場固め・改善活動を継続してくれた、仕入先・販売店を含めた全てのステークホルダーに感謝

見通し

営業利益4兆7,000億円（前回比+4,000億円）

- ・ 商品力やバリューチェーンも含めた改善努力に裏付けされた**稼ぐ力の向上の進捗**を織り込み、**上方修正**
- ・ 次の50年も成長し続ける強い基盤を構築するため、**人への投資・成長投資は、計画どおり年間8,300億円を実行**

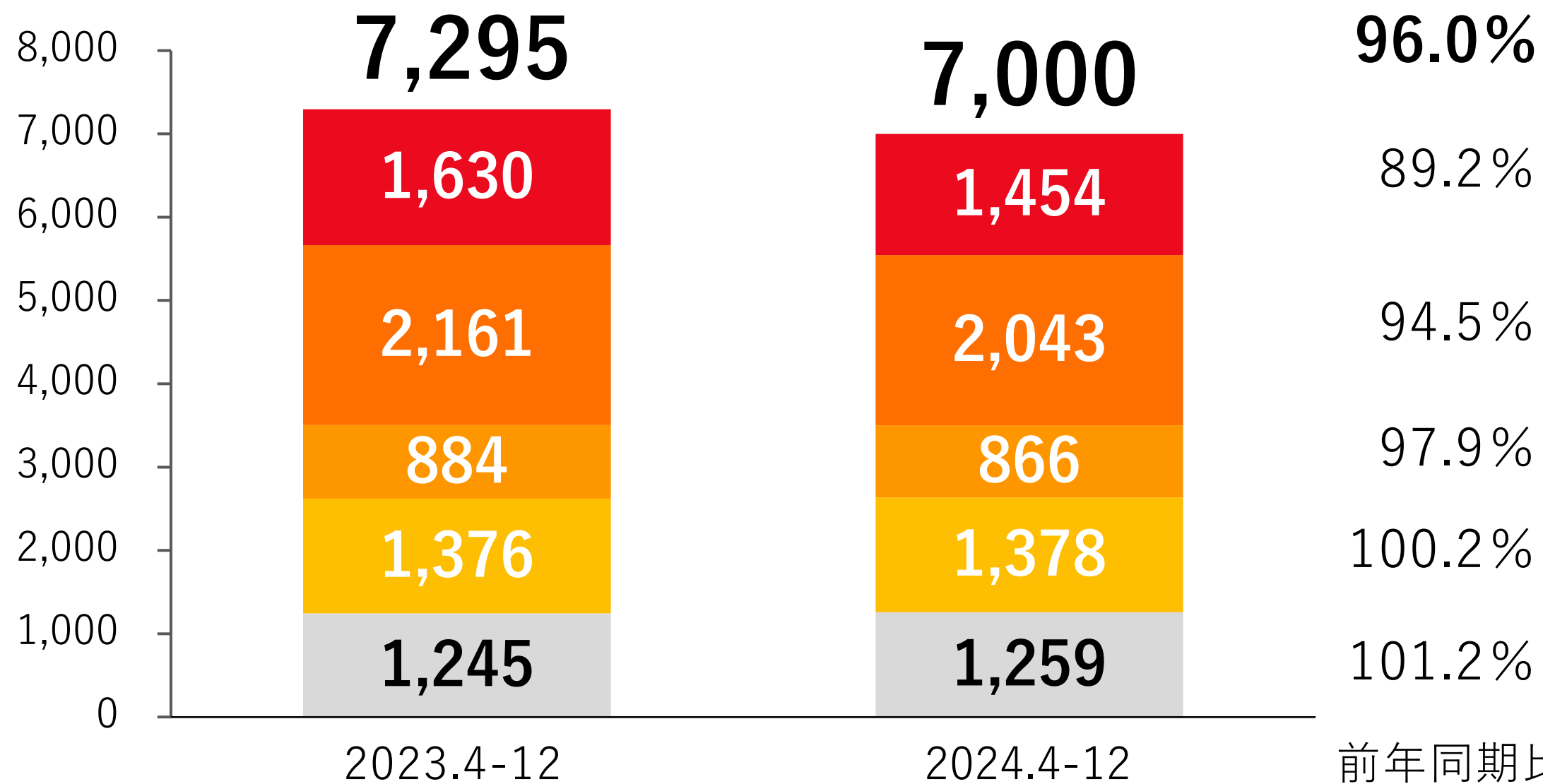
CFO メッセージ

- ・ 自動車産業で働く仲間のための環境整備を**深いレイヤーまで波及・浸透**
- ・ モビリティカンパニーへの変革に向け、**成長投資を拡大**
(Woven Cityオープン / **中国BEV・電池新会社設立** / **米国電池工場稼働開始**)

2025年3月期 第3四半期 実績

連結販売台数(9ヶ月累計)

(単位：千台)



- 日本
- 北米
- 欧州
- アジア
- その他
 - ・中南米
 - ・オセアニア
 - ・アフリカ
 - ・中東など

ご参考 (小売)

トヨタ・レクサス販売台数	7,908	7,758	98.1%
電動車 [比率]	2,837 [35.9%]	3,515 [45.3%]	123.9%
内、HEV	2,646	3,289	124.3%
PHEV	102	115	112.7%
BEV	87	110	126.9%
FCEV	3	1	34.1%
グループ総販売台数	8,564	8,295	96.9%

連結決算要約(9ヶ月累計)

(単位：億円)		2023.4-12	2024.4-12	増減
営業収益		340,227	356,735	+16,508
営業利益		42,402	36,794	△5,607
営業利益率		12.5%	10.3%	
営業外損益		11,168	17,506	+6,337
持分法による投資損益		5,961	4,547 *	△1,414
税引前利益		53,570	54,300	+730
親会社の所有者に帰属する当期利益		39,472	41,003	+1,531
当期利益率		11.6%	11.5%	
為替レート	米ドル	143円	153円	10円円安
	ユーロ	155円	165円	10円円安

* うち、日本3,286 (前年同期比+58)、中国686 (同△1,522)、その他574 (同+50)

連結営業利益増減要因(9ヶ月累計)

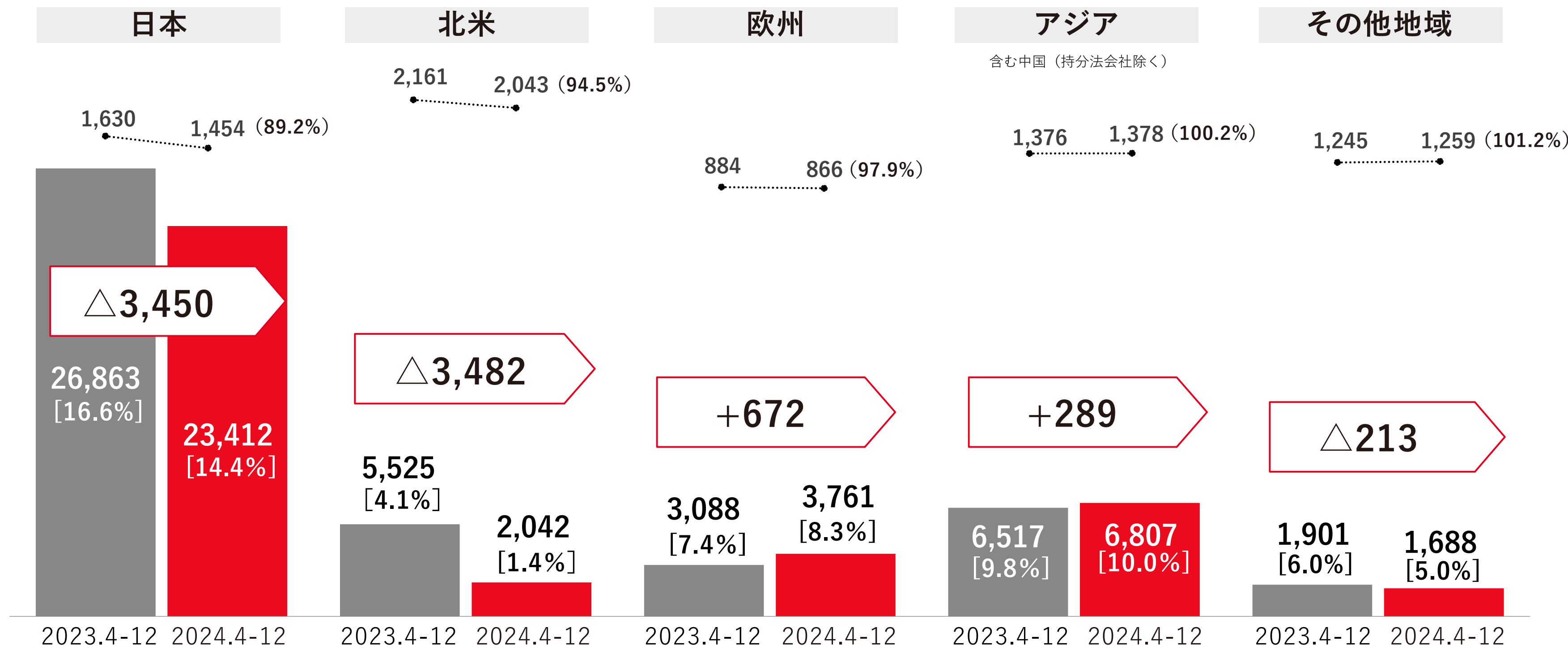
(単位：億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+4,250	台数・構成	△3,250	労務費	△2,150	スワップ等の評価損益	+297
（ - 米ドル	+3,600	バリューチェーン	+1,350	減価償却費	△300	インフレ会計等の影響	+480
（ - ユーロ	+650	（ - 金融事業	+350	研究開発費	△650	日野認証関連	△2,848
（ - その他通貨	±0	（ - 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+1,000	経費ほか	△2,800	その他	△1,586
海外子会社の営業利益換算差ほか	+650	その他	+250				

所在地別営業利益(9ヶ月累計)

■ 営業利益 (億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く> [] 営業利益率 ●---● 連結販売台数 (千台)



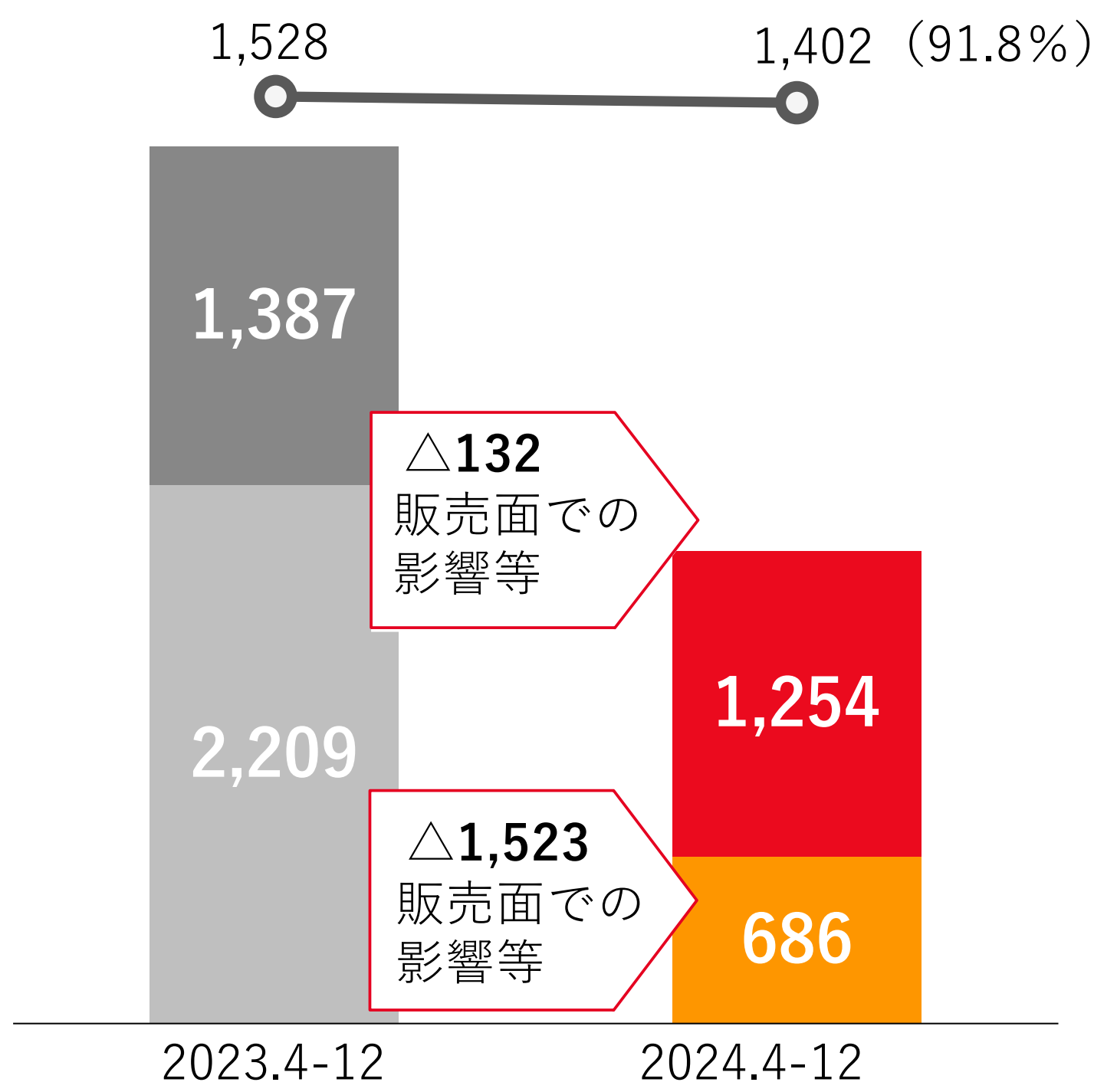
金利スワップ取引などの評価損益を含む営業利益 (億円)

26,851	23,370	5,165	1,721	2,855	3,731	6,496	6,852	1,989	1,796
--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

中国事業/金融セグメント(9ヶ月累計)

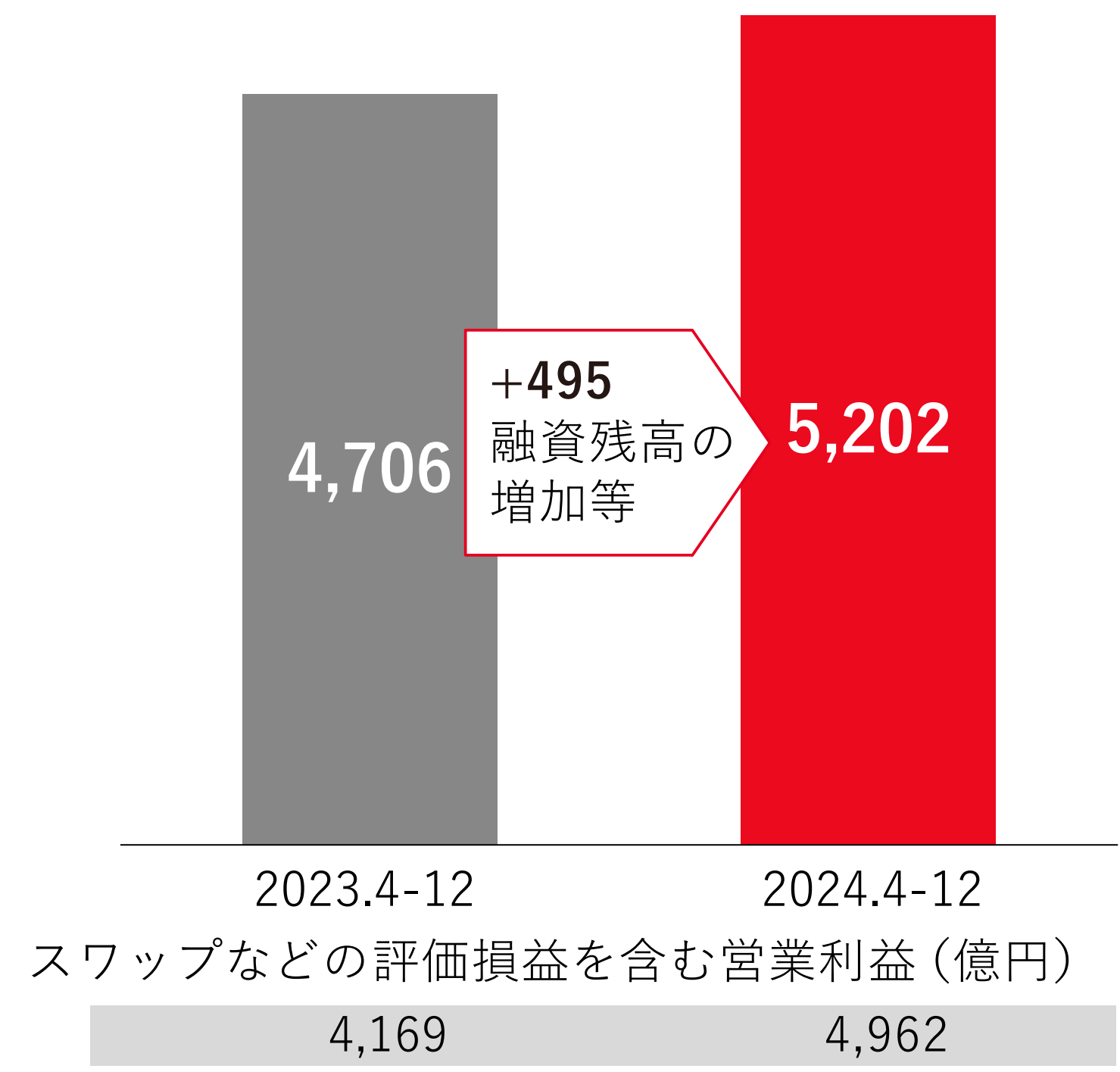
中国事業 (ご参考)

- 連結子会社 営業利益 (億円)
- 持分法適用会社 持分法による投資損益 (億円)
- トヨタ・レクサス販売台数 (千台)



金融セグメント

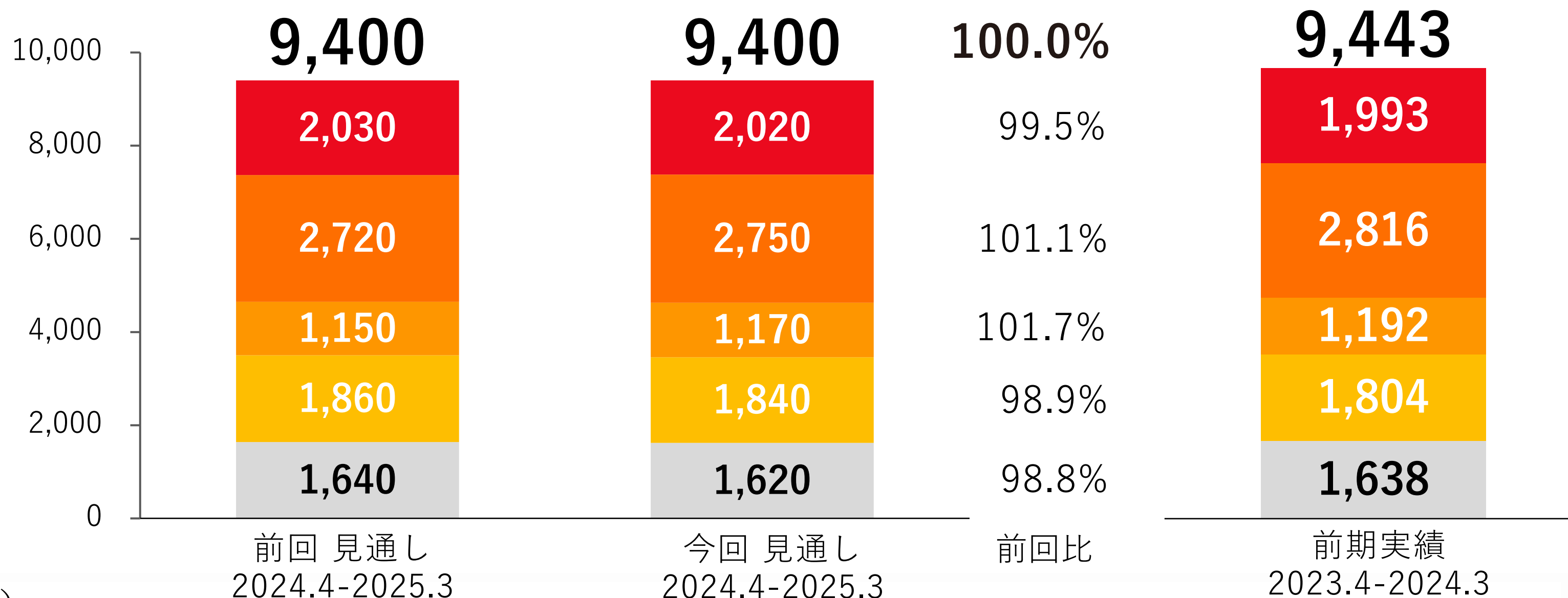
- 営業利益 (億円) <スワップなどの評価損益を除く>



2025年3月期 見通し

連結販売台数見通し

(単位：千台)



- 日本
- 北米
- 欧州
- アジア
- その他
 - ・中南米
 - ・オセアニア
 - ・アフリカ
 - ・中東など

ご参考 (小売)

トヨタ・レクサス販売台数	10,100	10,100	100.0%	10,309
電動車 [比率]	4,648 [46.0%]	4,659 [46.1%]	100.2%	3,855 [37.4%]
内、HEV	4,325	4,362	100.9%	3,594
PHEV	162	154	95.1%	141
BEV	160	142	88.8%	117
FCEV	1	1	100.0%	4
グループ総販売台数	10,850	10,850	100.0%	11,090

連結決算見通し要約

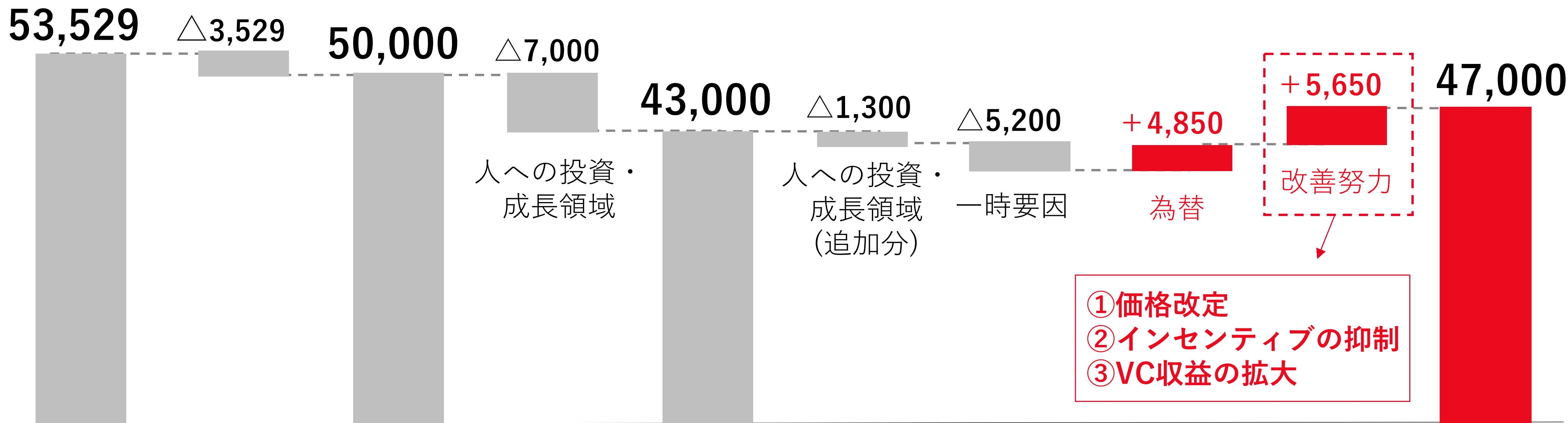
(単位：億円)	前回見通し 2024.4-2025.3	今回見通し 2024.4-2025.3	増減	前期実績 2023.4-2024.3
営業収益	460,000	470,000	+10,000	450,953
営業利益	43,000	47,000	+4,000	53,529
営業利益率	9.3%	10.0%		11.9%
営業外損益	6,800	14,800	+8,000	16,121
持分法による投資損益	5,900	6,000	+100	7,631
税引前利益	49,800	61,800	+12,000	69,650
親会社の所有者に帰属する当期利益	35,700	45,200	+9,500	49,449
当期利益率	7.8%	9.6%		11.0%
1株当たり配当金	90円	90円	±0円	75円
為替レート	米ドル* 147円	152円	5円円安	145円
	ユーロ* 161円	164円	3円円安	157円

* 第3四半期実績：米ドル153円/ユーロ165円、'25年1月以降の前提為替レート：米ドル150円/ユーロ160円

連結営業利益増減要因(前期差)

- 将来に向けた、人への投資・成長領域への投資は計画通り進捗
- 商品軸・地域軸経営のもと、「もっといいクルマづくり」「町いちばん」の取組みを多くのステークホルダーと共に推進し、稼ぐ力が向上

(単位: 億円)



- ① 価格改定
- ② インセンティブの抑制
- ③ VC収益の拡大

営業利益 (+4,000)

前期実績
2023.4-2024.3

145円 / 米ドル
157円 / ユーロ

「稼ぐ力」

連結販売 950万台
145円 / 米ドル

期首見通し
2024.4-2025.3

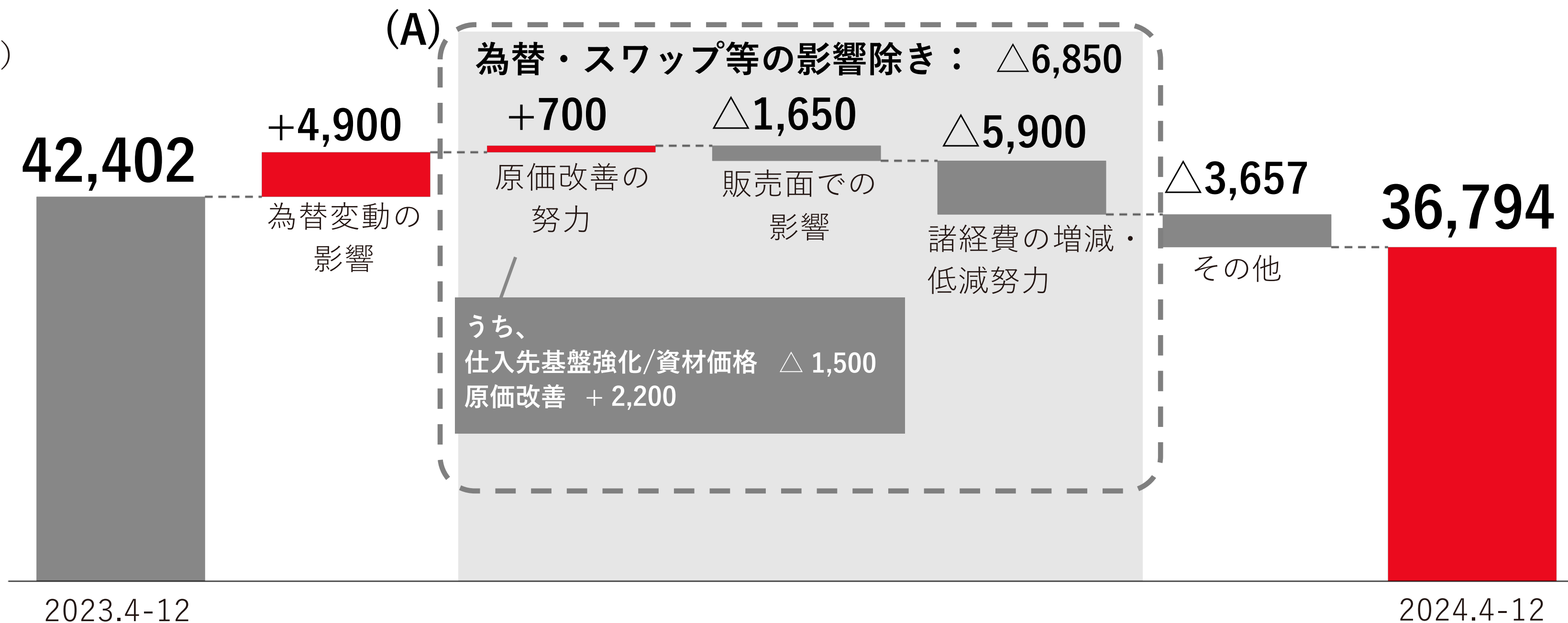
145円 / 米ドル
160円 / ユーロ

3Q見通し
2024.4-2025.3

152円 / 米ドル
164円 / ユーロ

(ご参考) 連結営業利益増減要因(9ヶ月累計)

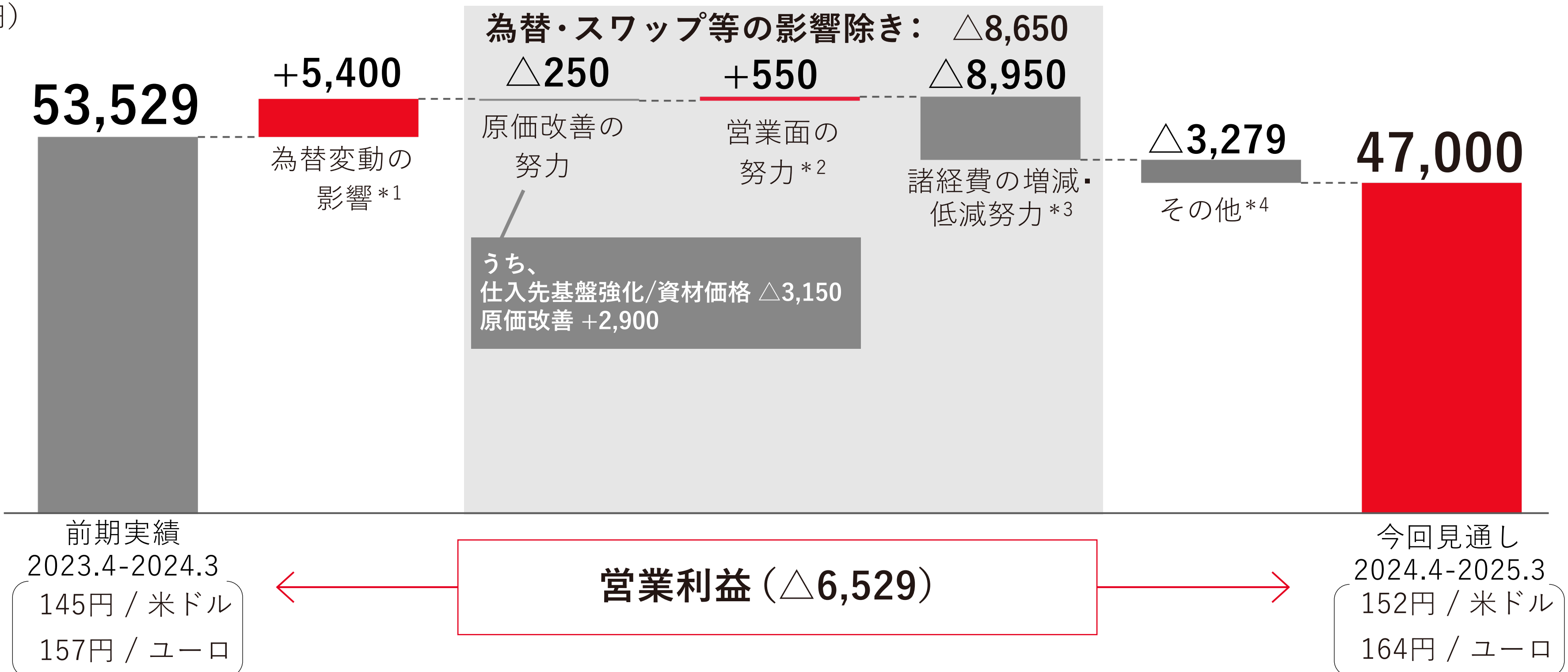
(単位：億円)



	原価改善の努力	販売面での影響	諸経費の増減・低減努力	計
①市場環境		△2,750		△2,750
②人への投資	△2,200	△100	△800	△3,100
③成長投資			△1,800	△1,800
(A)から①②③を控除	+2,900	+1,200	△3,300	+800

(ご参考) 連結営業利益増減要因(前期差)

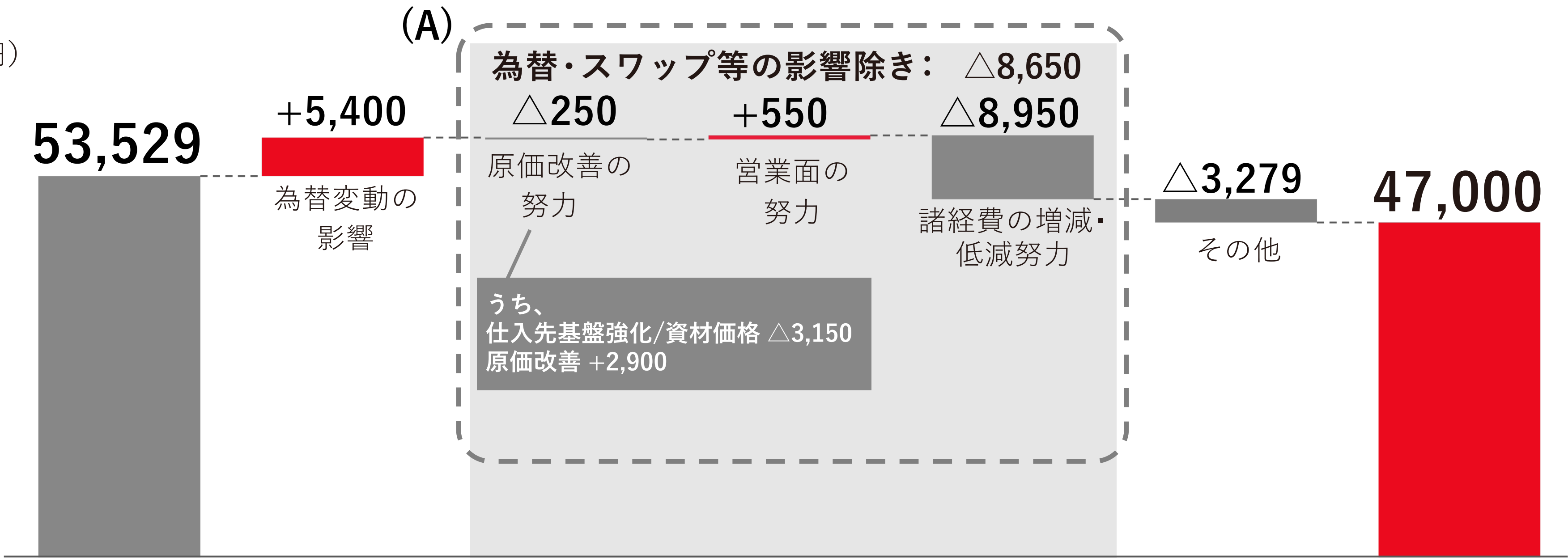
(単位: 億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+3,950	台数・構成	△50	労務費	△2,350	スワップ等の評価損益	+200
┌ - 米ドル	+3,700	バリューチェーン	+1,700	減価償却費	△1,300	インフレ会計等の影響	+695
└ - ユーロ	+650	┌ - 金融事業	+350	研究開発費	△1,000	日野認証関連	△2,848
└ - その他通貨	△400	└ 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+1,350	経費ほか	△4,300	その他	△1,326
海外子会社の営業利益換算差ほか	+1,450	その他	△1,100				

(ご参考) 連結営業利益増減要因(前期差) 内訳

(単位: 億円)



前期実績
2023.4-2024.3

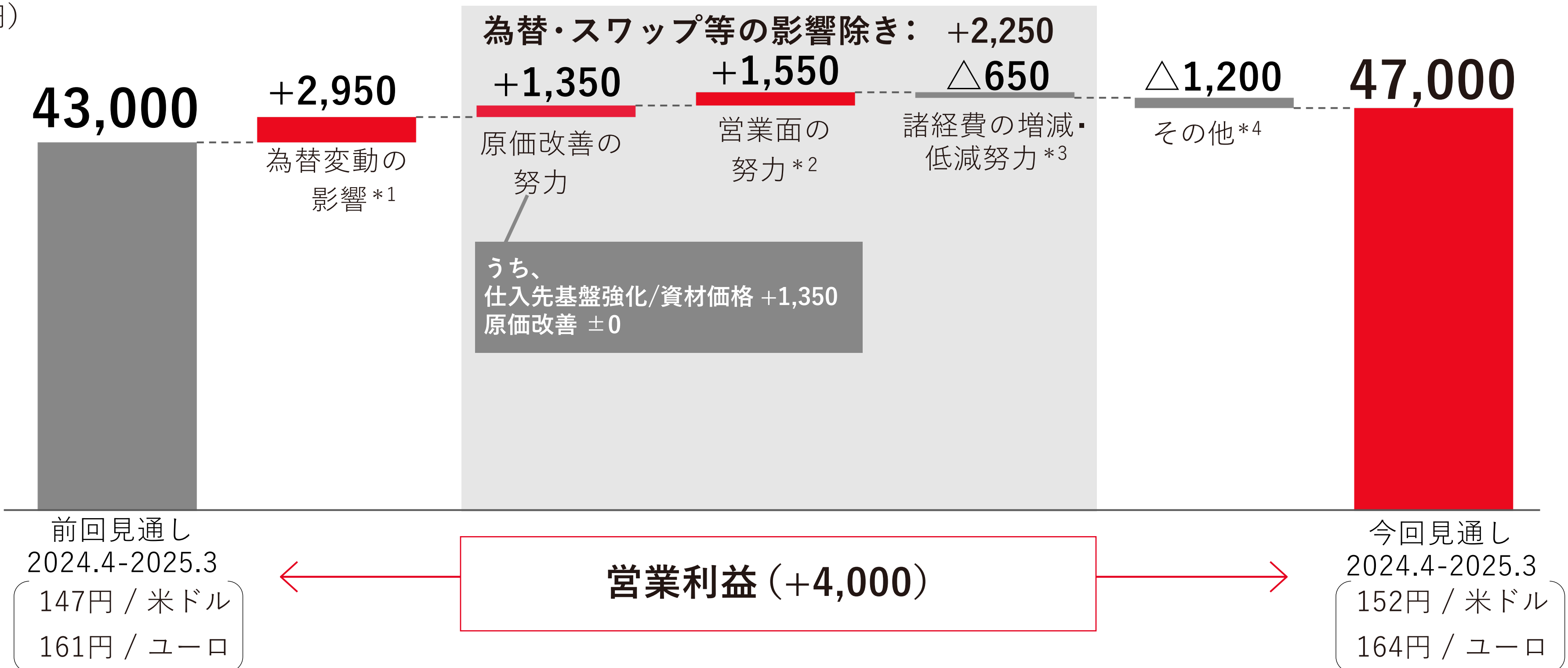
今回見通し
2024.4-2025.3

	原価改善の努力	営業面の努力	諸経費の増減・低減努力	計
①市場環境		$\Delta 3,529$		$\Delta 3,529$
②人への投資	$\Delta 3,900$	$\Delta 200$	$\Delta 1,000$	$\Delta 5,100$
③成長投資			$\Delta 3,200$	$\Delta 3,200$

(A)から①②③を控除	$+3,650$	$+4,279$	$\Delta 4,750$	$+3,179$
-------------	----------	----------	----------------	----------

(ご参考) 連結営業利益増減要因(前回見通し差)

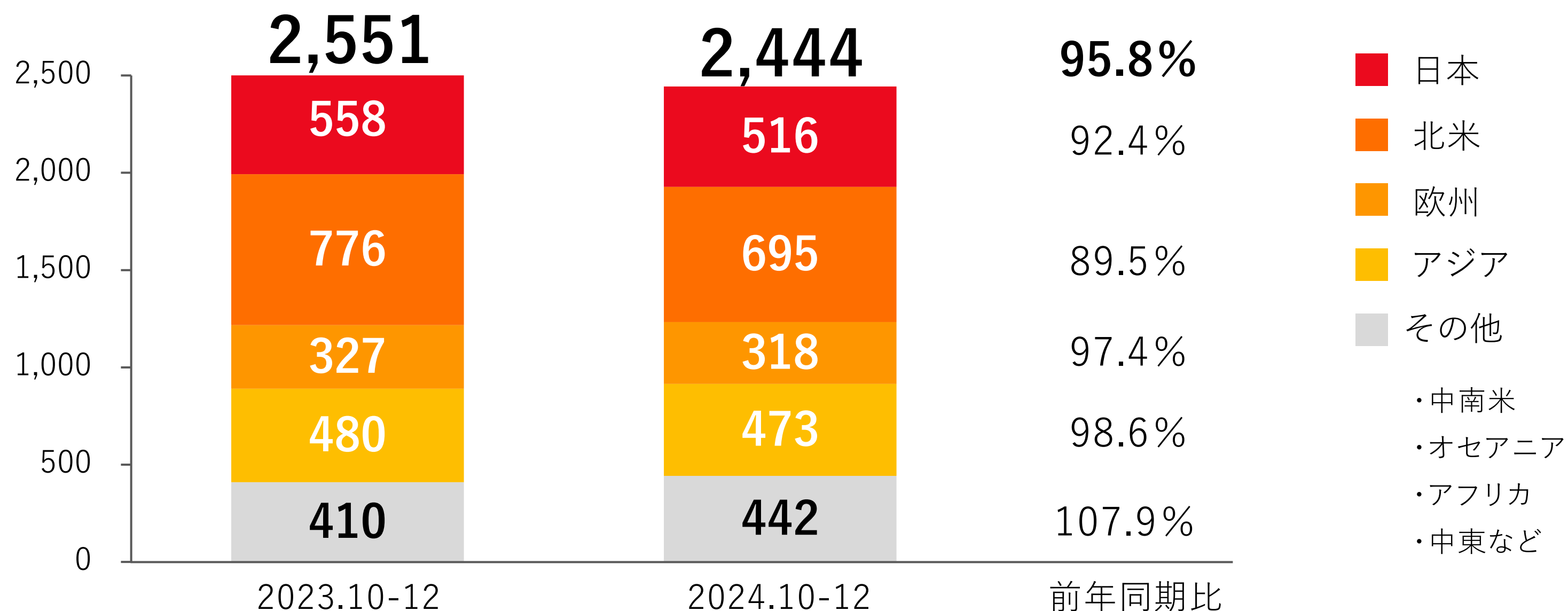
(単位: 億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+3,400	台数・構成	+400	労務費	±0	スワップ等の評価損益	△150
┌ - 米ドル	+2,850	バリューチェーン	+600	減価償却費	±0	インフレ会計等の影響	△184
└ - ユーロ	+300	┌ - 金融事業	+400	研究開発費	±0	日野認証関連	△548
└ - その他通貨	+250	└ - 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+200	経費ほか	△650	その他	△318
海外子会社の営業利益換算差ほか	△450	その他	+550				

(ご参考) 連結販売台数(3ヶ月)

(単位：千台)



ご参考 (小売)

トヨタ・レクサス販売台数	2,736	2,729	99.8%
電動車 [比率]	1,011 [37.0%]	1,284 [47.0%]	126.9%
内、HEV	951	1,212	127.5%
PHEV	32	40	123.3%
BEV	28	32	114.7%
FCEV	0	0	51.3%
グループ総販売台数	2,968	2,922	98.5%

(ご参考) 連結決算要約(3ヶ月)

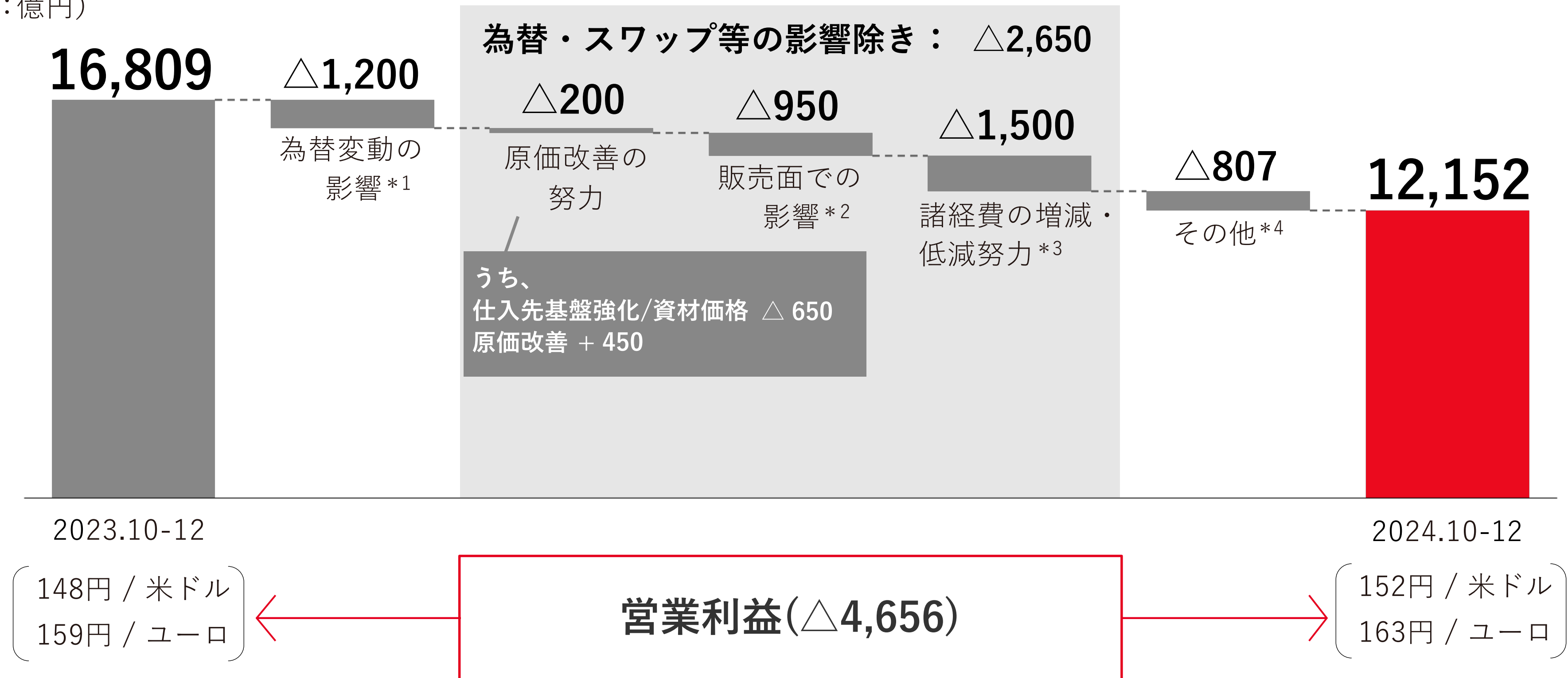
(単位：億円)

	2023.10-12	2024.10-12	増減
営業収益	120,411	123,910	+3,499
営業利益	16,809	12,152	△4,656
営業利益率	14.0%	9.8%	
営業外損益	1,545	14,827	+13,281
持分法による投資損益	2,176	1,904*	△272
税引前利益	18,355	26,980	+8,624
親会社の所有者に帰属する当期利益	13,578	21,932	+8,354
当期利益率	11.3%	17.7%	
為替レート			
米ドル	148円	152円	4円円安
ユーロ	159円	163円	4円円安

* うち、日本1,400 (前年同期比+365)、中国309 (同△661)、その他193 (同+24)

(ご参考) 連結営業利益増減要因(3ヶ月)

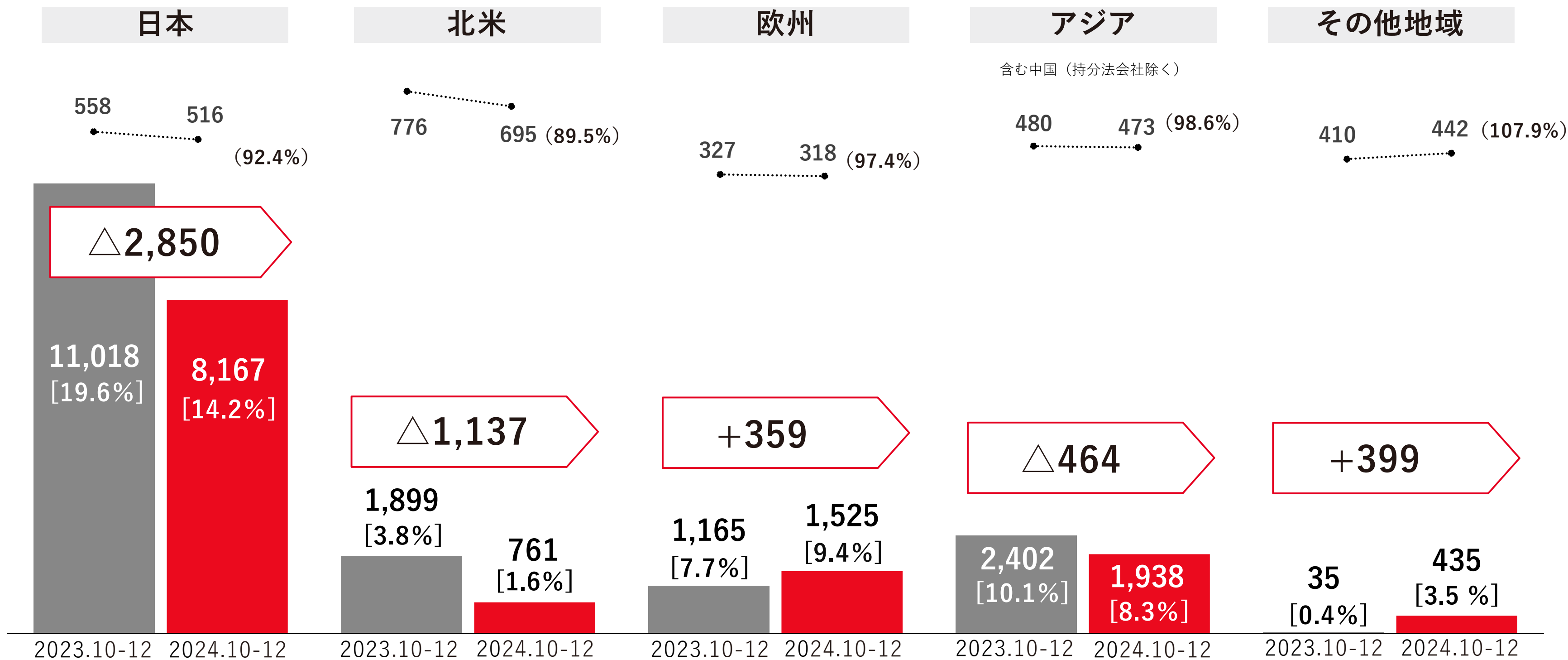
(単位：億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+350	台数・構成	$\Delta 1,850$	労務費	$\Delta 550$	スワップ等の評価損益	$\Delta 490$
- 米ドル	+600	バリューチェーン	+1,050	減価償却費	± 0	インフレ会計等の影響	+646
- ユーロ	+100	- 金融事業	+450	研究開発費	$\Delta 350$	日野認証関連	$\Delta 548$
- その他通貨	$\Delta 350$	- 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+600	経費ほか	$\Delta 600$	その他	$\Delta 415$
海外子会社の営業利益換算差ほか	$\Delta 1,550$	その他	$\Delta 150$				

(ご参考) 所在地別営業利益(3ヶ月)

■ 営業利益 (億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く> [] 営業利益率 ●---● 連結販売台数 (千台)



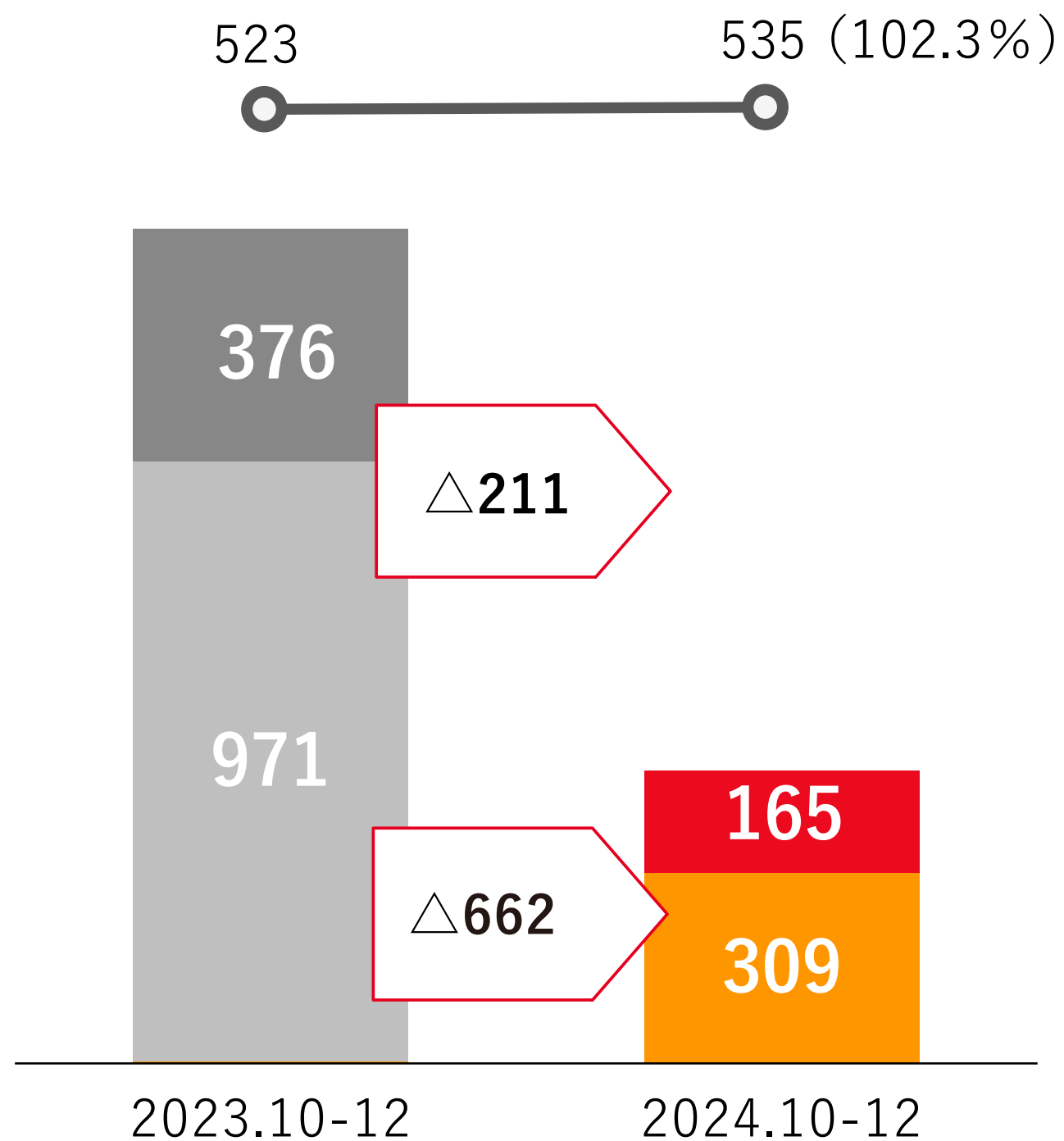
金利スワップ取引などの評価損益を含む営業利益 (億円)

11,041	8,146	2,274	583	1,031	1,571	2,384	1,948	92	390
--------	-------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	----	-----

(ご参考) 中国事業/金融セグメント(3ヶ月)

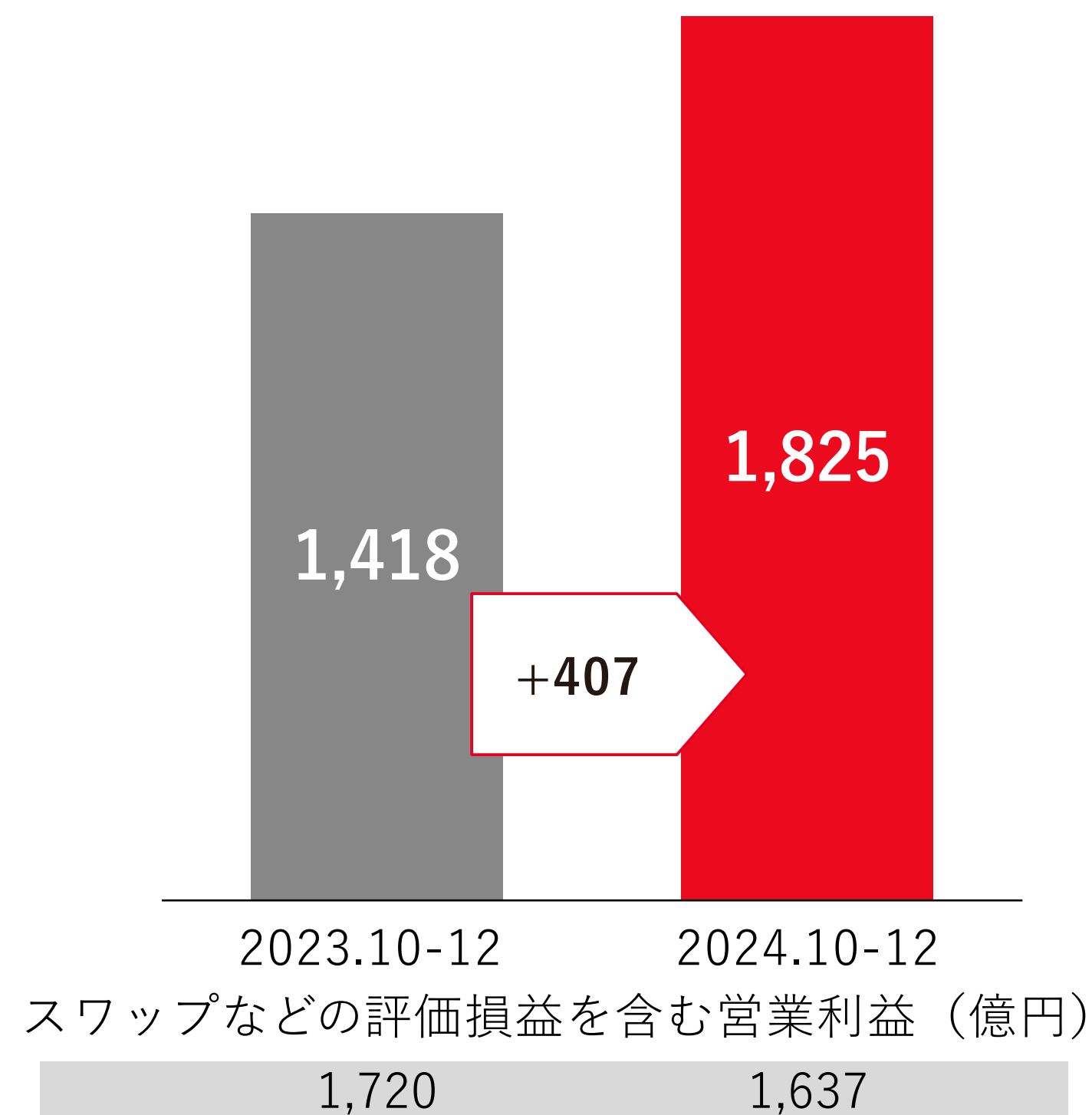
中国事業 (ご参考)

- 連結子会社 営業利益 (億円)
- 持分法適用会社 持分法による投資損益 (億円)
- トヨタ・レクサス販売台数 (千台)



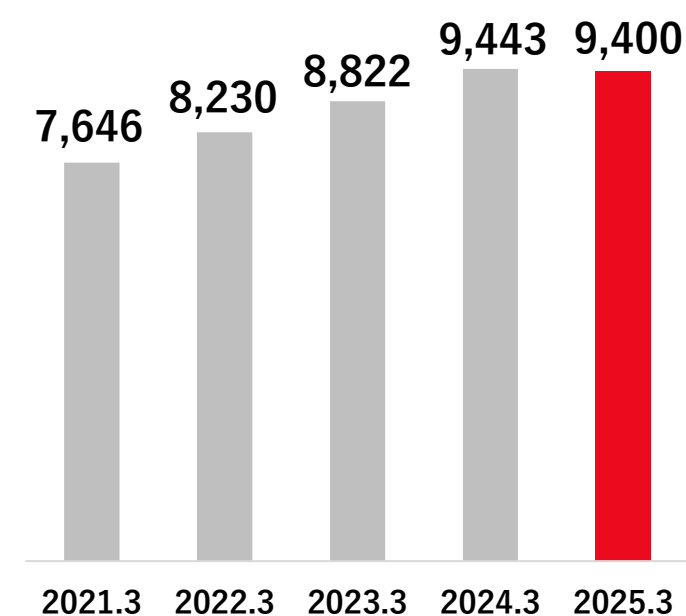
金融セグメント

- 営業利益 (億円) <スワップなどの評価損益を除く>

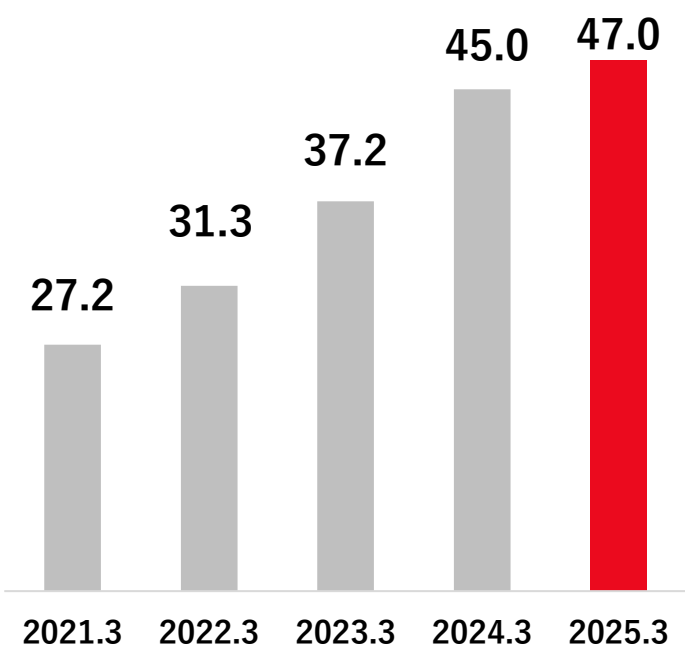


(ご参考) 業績推移

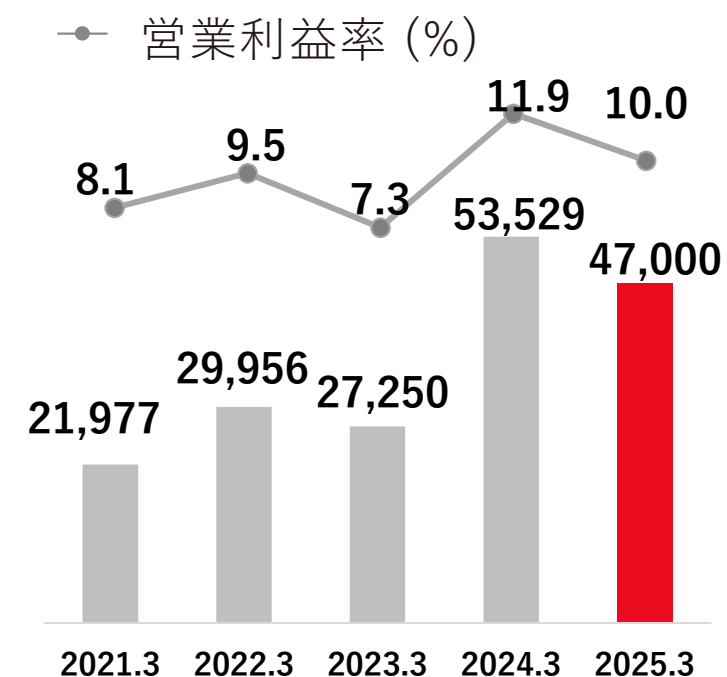
連結販売台数 (千台)



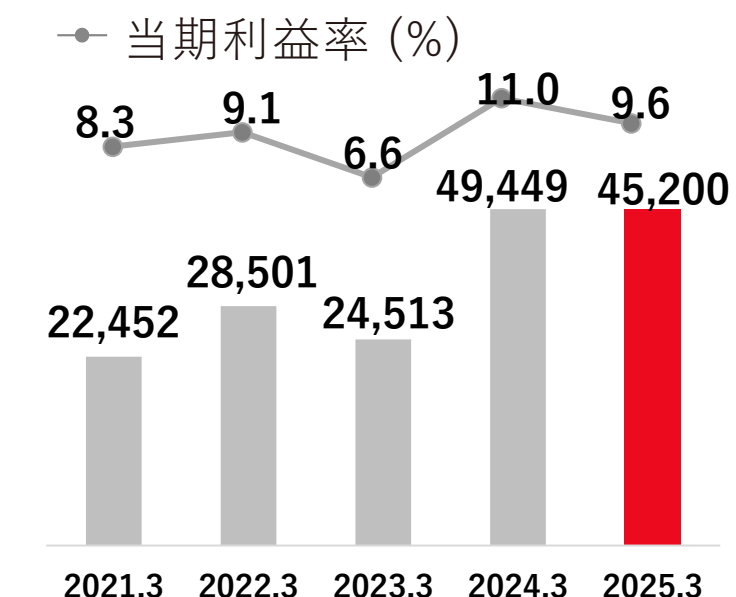
営業収益 (兆円)



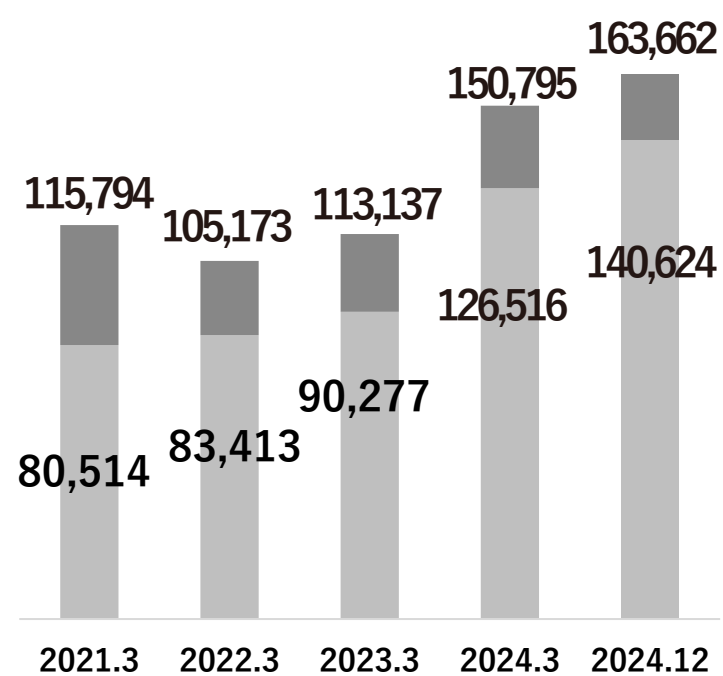
営業利益 (億円)



親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)



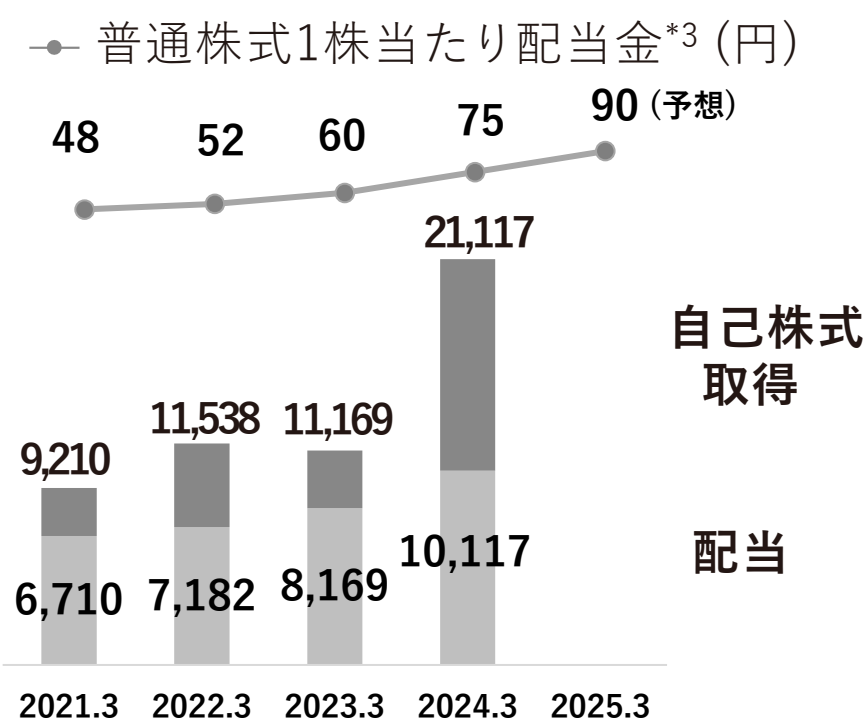
総資金量*1 (億円)



有利子負債*2

ネット資金量

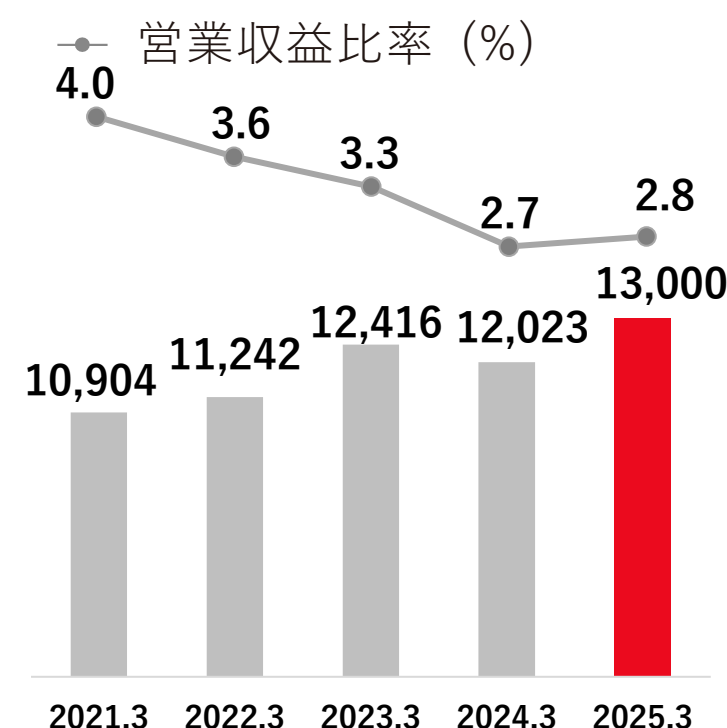
総還元額 (億円)



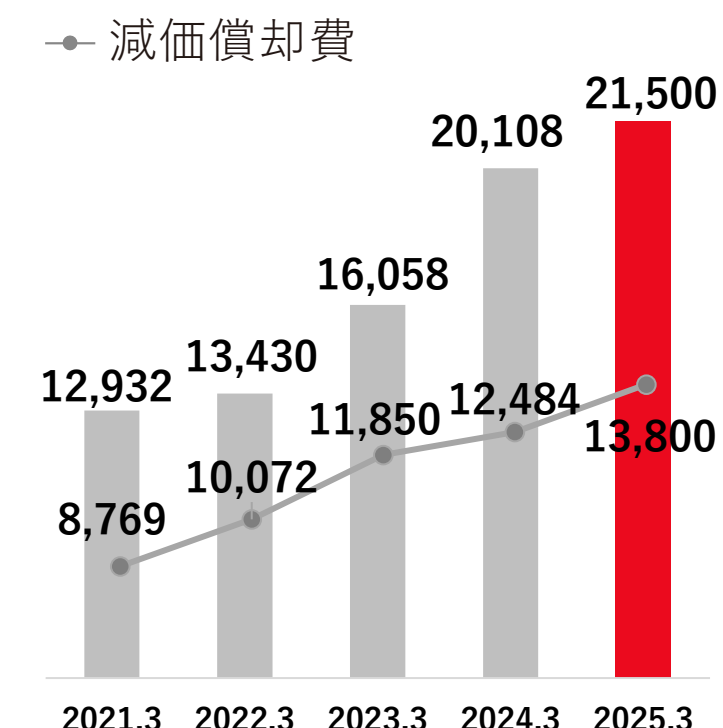
自己株式取得

配当

研究開発費*4 (億円)



設備投資 (億円)



*1 金融事業を除いた、現金および現金同等物、定期預金、公社債および信託ファンドへの投資

*3 1株当たり配当額は株式分割（当社普通株式1株につき5株の割合で2021年10月1日に実施）後ベース

*4 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額

*2 リース債務は含まない

■ 見通し

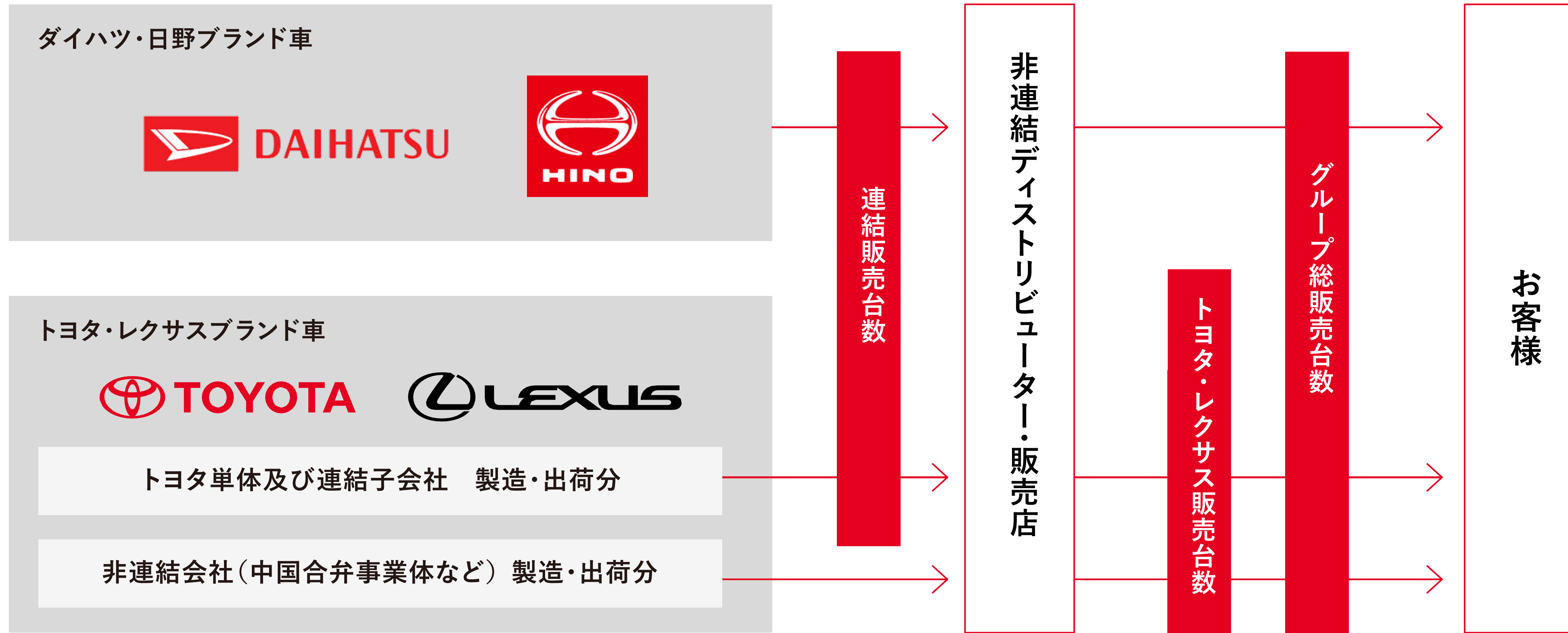
(ご参考) 台数見通し

(単位:千台)

		前回見通し 2024.4-2025.3	今回見通し 2024.4-2025.3	増減	前期実績 2023.4-2024.3
トヨタ・レクサス	生産*	国内	3,280	△10	3,309
		海外	6,420	+10	6,663
		合計	9,700	±0	9,972
	販売 (小売)*	国内	1,500	±0	1,530
		海外	8,600	±0	8,780
		合計	10,100	±0	10,309
グループ総販売(小売)*		10,850	10,850	±0	11,090

* 非連結会社による台数を含む

(ご参考) 販売台数について



*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り